

## 2 体 操

**大会名称** 平成29年度 宮崎県高等学校新人総合体育大会 第46回体操競技大会  
**主 催** 宮崎県高等学校体育連盟・宮崎県教育委員会  
**後 援** 公益財団法人宮崎県体育協会・宮崎県体操協会  
**主 管** 宮崎県高等学校体育連盟体操専門部

**1 期 日** 平成29年 11月 3日(金)～11月5日(日) (3日間)  
11月 3日(金) 10:00 設営・開会式・公式練習  
11月 4日(土) 8:00 公式練習・競技  
11月 5日(日) 8:00 公式練習・競技・閉会式

**2 会 場** 宮崎県体育館

### 3 競技規定

(1) 日本体操協会競技規則および採点規則(全国高体連適用規則)による。

競技別	方 法
団 体	団体得点は、競技I(団体選手権)における各種目上位3名の得点を合計したものとする。
個 人	競技II(個人総合選手権)における全種目の得点合計により順位を決定する。
種目別	競技III(種目別選手権)における各種目別の自由演技の得点により順位を決定する。

(新体操)	性 別	競技別	方 法
男 子	団 体	自由演技の得点により順位を決定する。	
	個 人	「クラブ」および「スティック」の2種目の合計得点により順位を決定する。	
	種目別	個人競技の各種目別得点により順位を決定する。	
女 子	団 体	自由演技得点により順位を決定する。 手具は「フープ5」とする。	
	個 人	「フープ」および「ボール」の2種目の合計得点により順位を決定する。	
	種目別	個人競技の各種目別得点により順位を決定する。	

### 5 引率・監督

- (1) 引率責任者は団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。  
(2) 監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

### 6 参加資格

- (1) 宮崎県高等学校体育連盟加盟校に在学している生徒であること。  
(2) 平成29年度日本体操協会登録を完了したものであること。  
(3) 年齢は、平成11年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場回数は同一競技2回までとする。  
(4) チーム編成においては1・2年生で編成し、全日制の課程と定時制・通信制課程の生徒の混成は認めない。  
(5) 参加する生徒は予め健康診断を受け、在学する学校長の参加申込書を必要とする。  
(6) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等や

む得ない場合は、所属高等学校長の申請により県高体連会長が許可する。

(7) 参加資格の特例

- (ア) 上記(1)に定める生徒以外の参加については、開催基準要項に準ずる。
- (イ) 新体操団体において、学校統廃合に伴う参加は、対象となった学校の部同士の合同チームを認める。ただし、統廃合の予定があっても学校単独チームの出場も可とする。
- (ウ) 部員不足に伴う複数校合同チームの大会参加について、新体操団体に限り以下の条件で認め  
る。
  - ① 対象校の部員数が出場人数（エントリー数ではない）に満たない場合
  - ② 常日頃より合同練習を行っていること
  - ③ 異種競技の生徒であっても対象校の校長が認め、日本体操協会の登録が完了している者の  
補充

7 参加制限

- (体操競技)
  - ア) 団体競技は男女共各校1チーム。
  - イ) 個人競技は各校男女共2名まで出場することが出来る。
  - ウ) チーム編成は監督1、選手4、補欠3を認める。ただし、補欠選手は申込書に明記された者でなければ交替できない。
  - エ) チームリーダーは監督がこれを兼務することを原則とし、やむを得ない場合は補欠選手の1名をもってこれにあてることができる。
  - オ) 団体・個人・補欠選手の相互交替を認める。
- (新体操)
  - ア) 団体競技は男女共各校1チーム。
  - イ) 個人競技は男子8名女子3名まで出場することができ、補欠3名を認める。
  - ウ) チーム編成は監督1、選手（男6、女5）、補欠3を認める。ただし、補欠選手は申込書に明記された者でなければ交替できない。

8 表彰 体操競技、新体操とともに団体3位、個人3位、種目別3位まで表彰する。

9 申込方法

- (1) 所定の申込用紙に1部作成し下記へ送付すること。
- (2) 申込先： 〒886-8506 小林市水流迫664番地2 小林秀峰高校内  
永野 護 宛 TEL 0984-23-2252
- (3) 申込締切日： 平成29年 9月22日（金）必着のこと。

10 連絡事項

- (1) 競技中の疾病、傷害などの応急処置は主管者側ですが、その後は日本スポーツ振興センターの規定に従って各学校で処置すること。
- (2) 参加者は保険証を持参すること。
- (3) 不明な点は、永野 護（体操専門委員長 小林秀峰高校）宛に連絡すること。

\* 高体連大会で取り扱う個人情報については、要覧記載の「宮崎県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に則る。